

和光市自動運転サービス導入事業に関する令和7年度以降の事業計画（案）について

Point

■ 令和12年度に和光市駅と和光北IC周辺を結ぶ基幹交通軸の自動運転サービス導入事業の完了を目指す

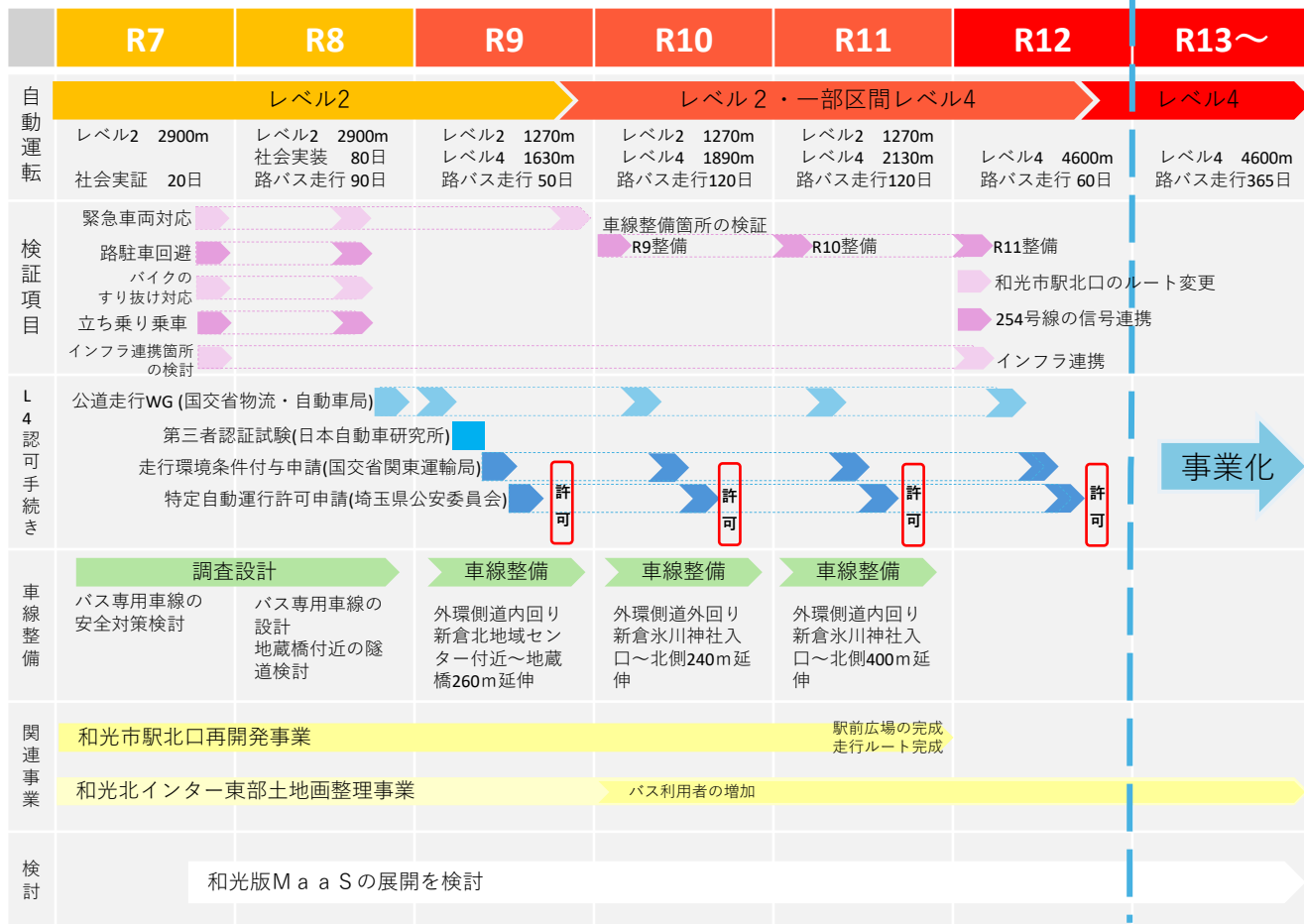
- 令和7年度から大型EV自動運転バスによるレベル2の自動運転走行を実施。令和9年度までに走行環境条件下での自動運転率を100%にし、一部区間でのレベル4の自動運転走行を実施
- 令和9年度から11年度にかけて段階的にバス専用車線を整備し、自動運転走行を実施
- 令和11年度の駅前広場完成に伴い、令和12年度から走行ルートを変更
- 令和12年度末にSGリアルティ和光線全区間でのレベル4の自動運転走行を実施
- 令和13年度からSGリアルティ和光線は、事業者によって自動運転サービスを実施する

■ 和光版MaaSの展開を検討する

- 自動運転バスを地域に展開するため、国・県、交通事業者、学識等で構成する検討部会等で検討
- 複数事業者を統一化するMaaSアプリを構築するため、参加団体による組織体制でサービスを検討



ロードマップ



※ 事業進捗や協議状況に伴い変更になる場合があります

概算事業費

		R7	R8	R9	R10	R11	R12
	自動運転レベル (年度末時点)	レベル 2	レベル 2	レベル 4 (一部区間)	レベル 4 (一部区間)	レベル 4 (一部区間)	レベル 4 (全区間)
歳出 (税込)	自動運転バス購入	96,800,000	0	0	0	0	0
	EV充電設備設置	0	7,000,000	0	0	0	0
	東武バス運行経費	4,816,000	6,000,000	6,000,000	6,000,000	6,000,000	6,000,000
	システム調律業務	12,980,000	20,400,000	35,400,000	17,400,000	17,400,000	25,400,000
	第三者認証試験	0	0	30,000,000	0	0	0
	システム保守・運用業務	0	6,600,000	6,600,000	6,600,000	6,600,000	6,600,000
	運営支援業務	15,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
	バス専用車線整備関連	2,500,000	18,000,000	95,000,000	69,000,000	115,000,000	0
	3次元地図データ作成	0	0	5,000,000	3,000,000	5,000,000	0
	インフラ連携	0	0	0	0	8,000,000	2,000,000
	合計	132,096,000	68,000,000	188,000,000	112,000,000	168,000,000	50,000,000
歳入 (税込)	運賃収入	0	3,200,000	0	0	0	0
	県補助金（地域公共交通DX）	10,000,000	6,240,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
	国庫補助金（交通確保維持）	100,000,000	37,440,000	74,400,000	0	0	0
	国庫補助金（第2世代）	0	0	0	21,500,000	26,500,000	25,000,000
	国庫補助金（社会資本整備）	0	9,000,000	52,250,000	37,950,000	63,250,000	0
	合計	110,000,000	55,880,000	136,650,000	69,450,000	99,750,000	35,000,000
市負担額		22,096,000	12,120,000	51,350,000	42,550,000	68,250,000	15,000,000

■ 令和12年度に和光市駅と和光北IC周辺を結ぶ基幹交通軸の構築完了を目指す



1. 自動運転バスによる地域への展開

- ・ 基幹交通軸は、市民ニーズに合わせて走行ルートの拡張
- ・ 市内拠点間を結ぶ自動運転バスの展開

2. 複数の交通サービスを連携し、MaaSアプリを構築する

- ・ 交通網を補完するマイクロモビリティの導入・連携
- ・ 複数の交通サービスの統一的な方法確立し、MaaSアプリを構築

